

大豊村の概要

位置 東経 133度37分 北緯 33度56分
面積 320.54平方杆 東西 32杆
南北 28杆 部落数 88
人口 12,729 男 6,107 女 6,622
世帯数 3,721 (12月末現在住民基本台帳調)

大豊館報

昭和47年2月25日発行

全世帯配布

編集 館報大豊編集委員会

発行 大豊村中央公民館

印刷 高知印刷株式会社

写真説明

(上) 工事を急ぐ大杉中の寄宿舎、現在三階を工事中
(下) 見事に完工した大田分校



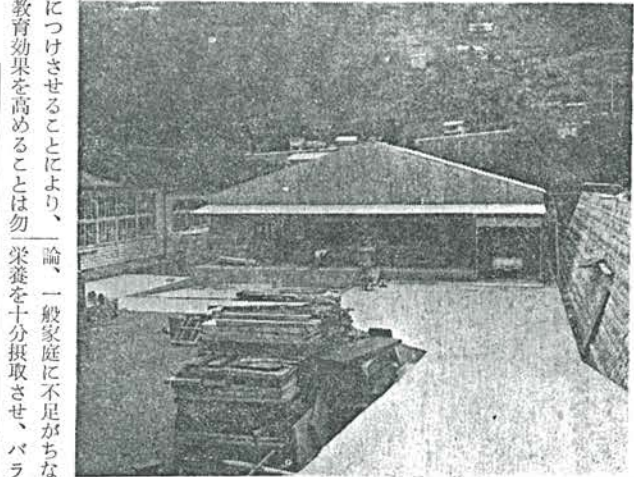
給食センター完成近し

村内小 中学校 四月から完全給食へ

学校給食は、身体の発育期にある児童生徒に栄養ある食事を提供することにより、すべての児童生徒の体位の向上と健康の増進をはかり、栄養に関する正しい知識を伝えることとあります。また給食指導を通じて平等な心と友愛と親和を深め、明るい人間関係を育成し、学校生活を豊かにし、よりよい食習慣を身に

建物は、大田小学校敷地内に工費約一千三百万円で建築したもので、鉄骨平屋建、面積三七九・六六平方杆のモダンな建物。内部は事務室、調理室、食品庫、検収室、更衣室等が主なもの、冷凍および冷蔵室、一室四百人分のガスボイラー七基が据え付けられており、こうした一連の炊事用具類四百三十六万四千円、各校へ配達するための食糧および食器類百三十四万六千円等となっており、運搬車三台という大がかりな機能を有するものです。

大豊村学校給食共同調理場は、昨年十一月十三日着工、二月末には工事を終り、諸準備を整えて三月末から試運転、いよいよ新学年度(四月)から、村内小・中学校一七七名の教職員と一、七三三名の児童生徒に待望の完全給食が実施されることとなります。なお、東豊小学校は来年度から実施される予定となっておりますので、右の数から除かれます。



四月の新学年度、待望の完全給食を目ざして殆んど完成した大田口給食センター

新学年度から生徒収容

寄宿舎(大杉分校)が完成へ

奥大田分校 2月26日に落成式

寄宿舎

昭和四十六年度に大杉、立川の両中学校が、名目統合され、ことしの四月からいよいよ実質統合されることになりました。このため村では議会の議決を経て、昨年九月二十七日に着工し、三月十日完成をめざして今寄宿舎の建築を急いでおります。

一方、大田口小学校の奥大田分校も昨年十月八日着工、すでに工事を終り、二月二十六日落成式を行ない、児童たちは新しい庁舎で勉強はげんでおり、これからの教育効果が期待されます。

立川からの生徒全員を収容する施設で、大杉駅前国道上方に総工費二千五百万円(付帯工事費を含む)で建築をすすめているもの。鉄筋コンクリート三階建、延べ面積六百五十四平方杆の建物で、経費の内訳は国庫補助一千四百九十四万、起債六百五十四万、一般財源四百四十万二千円となっており、一階は玄関、ホール、廊下、図書室、宿直室、管理入室、食堂兼娯楽室、ボイラー室、調理室、浴室(男女別)が主なもの。

の二階は男子の居室で、四人一組の部屋が六つ、三階は女子で同じく四人一組の部屋が五つと六帖の和室となっており、各階の中央に廊下を通し、便所や洗面所、洗濯場などが配置され外部には非常階段が取り付けられてあります。立川地区の中学生四十三名(男二十一、女二十二)は、新学年度から月曜日の朝通いのバスに乗り、寄宿舎に来てここから中学校へ通い、土曜日の午後バスに送られて親元に帰ることにしています。従って子ども達には団体生活が望まれますので、これを通じて協調性、自主性を、連帯感など家庭では味わうことのできない、よい教育効果があらわれるものと期待されます。

奥大田分校は、大正十一年頃建築したもので、いたみもひどく、一昨年の台風十号で倒壊寸前となっていたため、村では老朽校舎の指定



戦後のわが国は、極度の食糧不足にみまわれ、米国の援助物資によって、都市児童に給食が実施され、昭和二十六年二月からは、四百万人の児童に給食が実施されることになりました。昭和二十九年六月に、学校給食法が制定され、学校給食普及のための諸施策が講ぜられることになり、給食費支払いの困難な児童に対する国庫補助金の制度も設けられたよう

です。完全給食とは、パンとミルクとおかずのそろったものを完全給食といひ、大豊村ではこの完全給食が実施されています。なお、昭和四十四年五月現在の全国学校給食普及状況を見ると、給食を実施しているのは小中学校の約九二%、児童生徒数で一千三百二十二万人となっており、このうち完全給食を実施しているのは、小学校で九一%、中学校で四〇%とな

っています。一人当たりの経費 小学校約七十三円、中学校約八十二円、ご父兄の皆さんは、朝おべんとうを

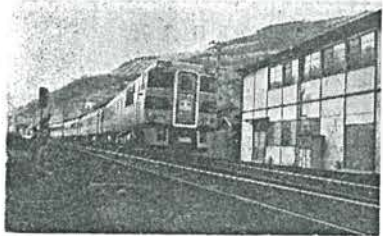
大豊中の研究発表 素晴らしい成果

大豊中学校及び大杉中学校の二校では二ヶ年間にわたって、それぞれ研究指定を受けて、意欲的な研究に取り組みすばらしい成果を

大豊中学校 昭和四十七年度教育課程の改正に当り、文部省の研究指定を受け、生徒指導研究推進校として、全員参加による必修クラブを中心としたクラブ活動の研究をすすめて、昨年十一月二十二日三島校長代理以下全校あがって、研究成果を発表を行なって参加者の注目を集めました。

校内クラブ活動には、必修クラブと、課外クラブの二種があり、必修クラブは教課の中に週一時間は必ず取り入れ、しかも全員生徒参加にしなければならないもの、例えばテニス、柔道、剣道、男子バレー、開泰、バスケット、剣道、手芸、調理、華道、女子バレー、茶道、書道、英語など、また、課外クラブは放課後に自主的に進められるので、前記必修クラブのほかに、写真、ソフトボール、音楽、卓球などが加えられます。

二ヶ年間にわたるこうしたクラブ活動の研究発表会とあって、当日は文部省県教育委員会関係者はじめ、全県下から百六十名、県外から五名(うち沖縄一名)村内中学校四十四名が参加、村教委、PTAも総出のいそがしい一日となりました。



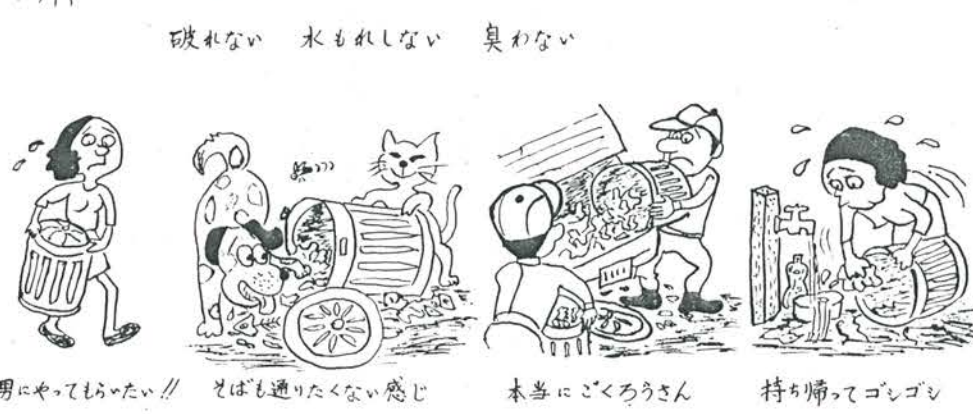
お待ちかねのゴミ処理場 美しい町づくりへ第一歩

五月完成目指す 一日処理能力六トン

▽四月の町制実施を前に、村民多年の懸案であった、廃棄物処理施設(ゴミ処理場)が、葛原の焼山に建設されることになった。
▽二、三月に村執行部、議会、地元関係者ら多数が集まり、起工式を行い、五月末完成を目ざして工事を急いでいる。
▽力六トンの威力を持つものとなり、一日のゴミ処理能力が六トンに達する。役場では環境美化による新しい町づくりに協力するよう呼びかけている。

施設は焼山を中心とする管理入宿舎、不燃物処理場その他で、所要面積一、九八四平方メートル、総工費一千五百三十万円、焼却能力一日六トンというものである。
工費の内訳は国庫補助二百四十万円、県費補助九十六万円、一般財源四百五十万円、起債七百四十万円となっている。
この廃棄物処理場について、東京都知事は「ゴミ戦争」といい、また、高知市の民生部長は「ゴミは公害」といって表現され、今や全国市町村の行政上の問題点の一つとなっており、この施設が完成した場合、公害の苦情もなく、全住民から環境衛生上本当によかったと、喜ぶようになるシステムにするために、次のようなことに協力するよう呼びかけている。

1、汚物を容器(ポリバケツ等)に入れて投入した後は環境衛生上、必ずフタをして臭いを出さないようにして下す。
2、容器の中へ紙袋を入れ、汚物を入れておき、処理業者が日程をきめて収集する場合、容器の中の袋ごと取り出して所定の場所に入れて下す。
3、汚物を容器にそのまま入れ(紙袋に入れられないもの)、所定の場所に入れて下す。
4、燃やさないものをそれぞれ分別して所定の場所に入れて下す。
5、紙袋は村の指定する袋を使用するようにする。



を含まないもので十時間位はしめませんが、袋に投入する場合は出来るだけ水をよく切ってから投入するようにして下さい。
6、ビニール袋、ポリバケツ等は、必ず文書で告知すること、多量に買わないで下さい。
7、びんや空罐等は別の日に集めますので、ポリバケツに入れて下す。紙袋の投入は、大豊村商工会に取扱い、頂上、村内の商店、農協で販売します。その都度買ってください。

鉄道事故なくしよう

三月十五日からの運転開始とありますが、昨年四月から始まる予定で、特急南風号は、たまたま試運転が行われていた。この列車は山陽新幹線の開通に伴う、ダイヤ改正によって運転されるもので、高知・池田間は、

三月十五日からの運転開始とありますが、昨年四月から始まる予定で、特急南風号は、たまたま試運転が行われていた。この列車は山陽新幹線の開通に伴う、ダイヤ改正によって運転されるもので、高知・池田間は、

三月十五日からの運転開始とありますが、昨年四月から始まる予定で、特急南風号は、たまたま試運転が行われていた。この列車は山陽新幹線の開通に伴う、ダイヤ改正によって運転されるもので、高知・池田間は、

三月十五日からの運転開始とありますが、昨年四月から始まる予定で、特急南風号は、たまたま試運転が行われていた。この列車は山陽新幹線の開通に伴う、ダイヤ改正によって運転されるもので、高知・池田間は、



検診で活躍した結核予防婦人会の方々

●恐るべき「ガン」 正しい認識を

「ガンとはどんな病気か」
ガンとは、がん細胞が、ある組織から出て、他の組織に転移する病気です。がん細胞は、正常細胞から変化した細胞で、増殖能力が非常に強いのが特徴です。がん細胞が増殖すると、腫瘍が形成され、周囲の組織を破壊します。がん細胞が血液やリンパ管を通じて他の組織に転移すると、二次がんが発生します。がんは、早期発見・早期治療が重要です。がんの予防には、健康的な生活習慣の維持が大切です。

一般廃棄物処理手数料	
一、紙くず	一〇〇円
二、木くず	一〇〇円
三、繊維くず	一〇〇円
四、産業廃棄物の処理費	一〇〇円
五、収集運搬費	一〇〇円
六、処分費	一〇〇円
七、手数料の減免	一〇〇円
八、手数料の徴収	一〇〇円
九、手数料の徴収	一〇〇円
十、手数料の徴収	一〇〇円

不安と大きな期待を胸に、陣りにいた、沖縄の人たちの命を絶たないといわれる。一般消費者を求めて売りさばる白人が我がもの顔で歩いて、をだまらせた。その

